

～おしえて!! 認知症～ =第⑤回=

アルツハイマー型認知症って？

日本における2020年の65才以上の認知症有病率は16.7%で約607万人、6人に1人が認知症と言われており、決して特別な病気ではありません。

今回は、認知症の半数以上を占めるアルツハイマー型認知症についてお伝えします。

アルツハイマー型認知症は脳の萎縮、特に記憶をつかさどる部分の萎縮が特徴で、記憶力、判断力の低下がみられますが、初期の段階ではお客様など家族以外の方とお話する時に、きちんと受け答えすることもあるので、周囲の方に理解されにくい側面もあります。

主な症状として、昔の事は覚えているがついさっきの出来事を忘れる、被害妄想などがあります。その後中期、後期と症状が進行するにしたがって、時間、場所、人の順番で記憶力が阻害されていくのも特徴の一つです。今のところ、根本的な治療薬の実用化はされておきませんが、進行を遅らせるお薬は複数あるので、まずはかかりつけの先生に相談することが重要です。

不安があれば、ご家族だけで抱え込まずに潮来市地域包括支援センターや高齢者総合相談センター（あやめ、福楽園）認知症カフェへご相談頂ければと思います。

【お問合せ】 潮来市地域包括支援センター ☎63-1288
あやめ ☎80-2223
福楽園 ☎64-6767

認知症地域支援
推進員が教えます



認知症カフェ「いたこハートカフェ」 次回開催予定

日時 : 4月13日(水)
午後2時～3時30分

場所 :
グループホームこころ内「カフェつぐみ」
(潮来市日の出1-21-1)

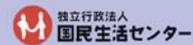
定員 : 10人(要予約)

申込み : グループホームこころ
☎80-9055

2月の参加人数は2人でした♪(^ ^)

潮来市消費生活センターからのお知らせ

18歳から大人に！ クレジットカードの使い方を考えよう！



【事例1】

成人すると簡単にインターネットでクレジットカードが作れるようになったので、クレジットカードを作ったが、限度額いっぱいまで買い物をしてしまい、支払いができなくなってしまった。

そのまま放置していたら督促状が届き、その返済のために借金をして返済不能になった。どうすればいいのか。

(20歳代 女性)



【事例2】

大学で使うパソコン購入のために作ったクレジットカードの利用明細を、1年以上経過した最近になって確認したら、支払残高が約30万円もあることに気付いた。

割引サービスのあるリボ払いを選択していたが、こんなに高額になっているとは思わず、どうすればいいのか。

(20歳代 男性)



【2022年4月から成年年齢が18歳に】
成年になると親の同意なしで
クレジットカードが作れるように

でも、
クレジットカードを
適切に利用できてこそ、**大人**です！

(※)カード発行会社によっては、親の同意を必要とする会社もあります。

トラブルに遭わないためのポイント

- **延滞に注意!**
利用の際には、支払計画を立てて利用しよう。
- 手数料が発生する**分割払い、リボ払いに注意!**
- **カードの管理は適切に。**利用明細は必ず確認!
- 悪質事業者から「クレジットカードで支払えばよい」とそそのかされても応じないで!



【お問合せ】 潮来市消費生活センター ☎62-2138
(午前9時30分～正午、午後1時～4時30分 ※土日・祝日・年末年始を除く)